

オオモミタケ科

モミタケ

Catathelasma ventricosum (Peck) Sing.

兵庫県ランク… 注
環境省ランク… -

■ 県内分布

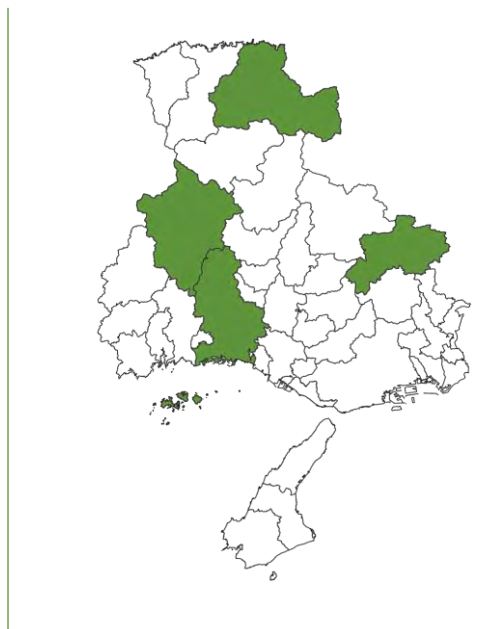
姫路市、宍粟市、豊岡市、丹波篠山市

■ 国内分布

山梨県、兵庫県、広島県、他

■ 選定理由

人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊		特殊生育環境	○	特殊な分布	
観賞用等採取	○	特異な生態		分布の限界	
				希少	○



■ 特記事項

県内での観察は少なく、姫路市での発生は安定していると考えられ貴重である。



写真提供：浅見哲也

■ 保護上の留意点

モミ林の保全。

■ 種の概要

傘は径8-20cm、初め半球形、のち饅頭形から平らに開き、ついには縁部がそりかえる。表面は平滑、湿れば多少粘性があり、灰白から淡灰褐色、幼時縁部は強く内側に巻き、白色綿くず状膜質の被膜が茎の上部との間にはっている。肉は厚くて堅く、白色。夏から秋、モミ、エゾマツ、アカマツ等の針葉樹林に群生し、ときに菌輪をつくる。